

東北支社管内の高速道路のご利用状況 地震発生～

1. 主な交通規制の概要

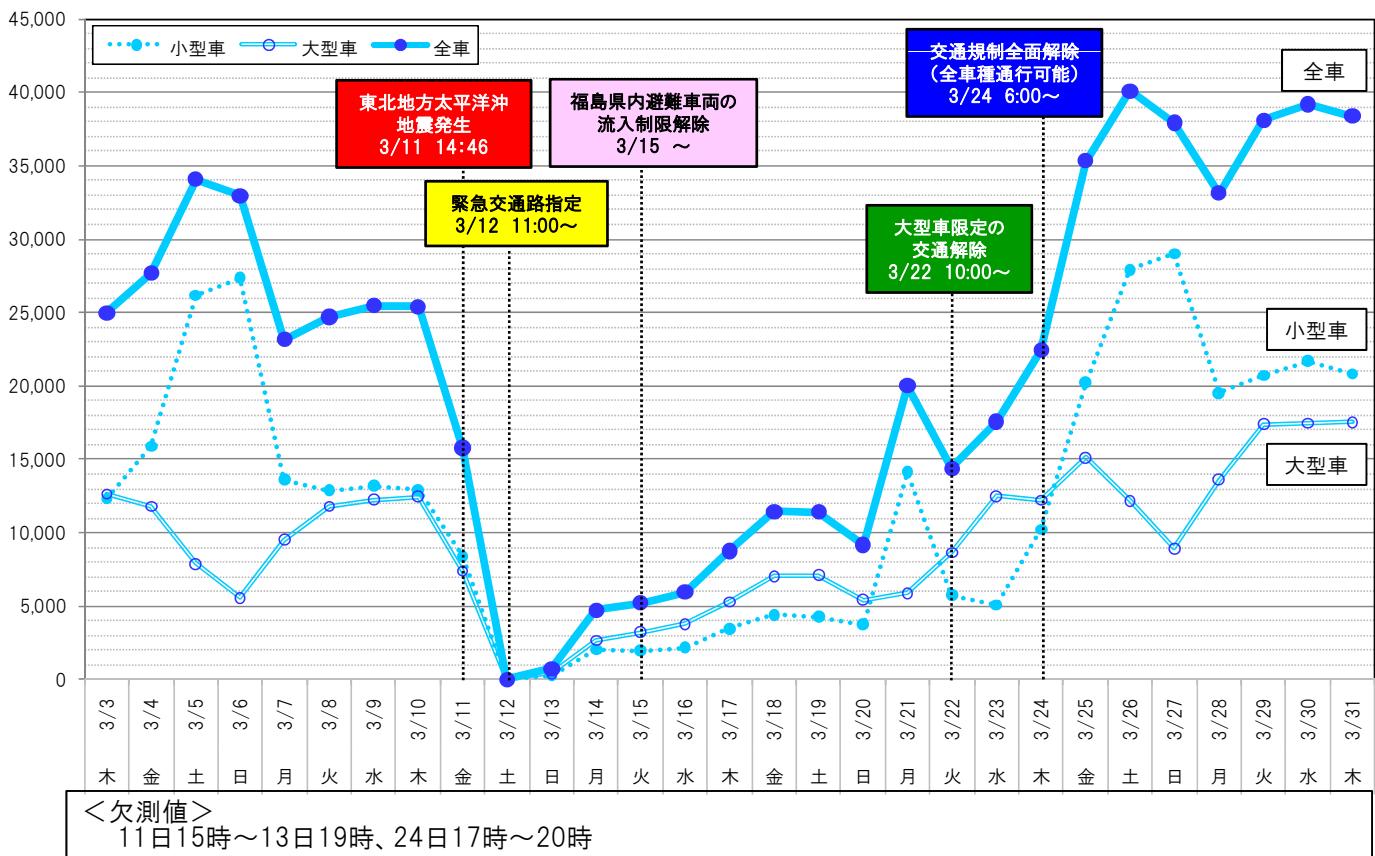
日 時	主な規制状況
地震発生直後～	揺れの大きかった区間を通行止めし道路点検を開始。 損傷箇所について、緊急車両の通行を可能とする仮復旧を順次完了し、自衛隊の救援車両などが利用。
3月12日 11時～	一般車両への開放を目指し応急復旧実施。 関係公安委員会が緊急交通路を順次指定。
3月22日 10時～	応急復旧の進捗により、一関以北の高速道路について、全車種の通行が可能。 関係公安委員会が東北道 宇都宮IC～一関IC間他について、緊急交通路の指定解除。これにより一般の大型自動車等の通行が可能。
3月24日 6時～	応急復旧の進捗により、関係公安委員会が実施している交通規制が全面解除され一般車の通行が可能。 残る通行止め区間：①仙台東部道路 仙台若林JCT～仙台港北IC間 及び 三陸道 仙台港北IC～利府JCT間上り線 ②常磐道 常磐富岡IC～いわき中央IC間
3月30日 14時～	応急復旧の進捗により、仙台東部道路 仙台若林JCT～仙台港北IC間 及び 三陸道 仙台港北IC～利府JCT間通行止め解除 残る通行止め区間：①常磐道 常磐富岡IC～いわき中央IC間
4月1日 10時～	応急復旧の進捗により、常磐道 いわき中央IC～いわき四倉IC間 通行止め解除 残る通行止め区間：①常磐道 いわき四倉IC～常磐富岡IC間

2. 地震発生の1週間前から3月31日までの断面交通量（速報値）

地震発生後、緊急交通路の指定、大型車等への開放、全車種の一般開放と制限の解除により、順次交通量が増加。
全ての区間で、地震前と比較し、物資を運ぶ大型車の交通量が増加。

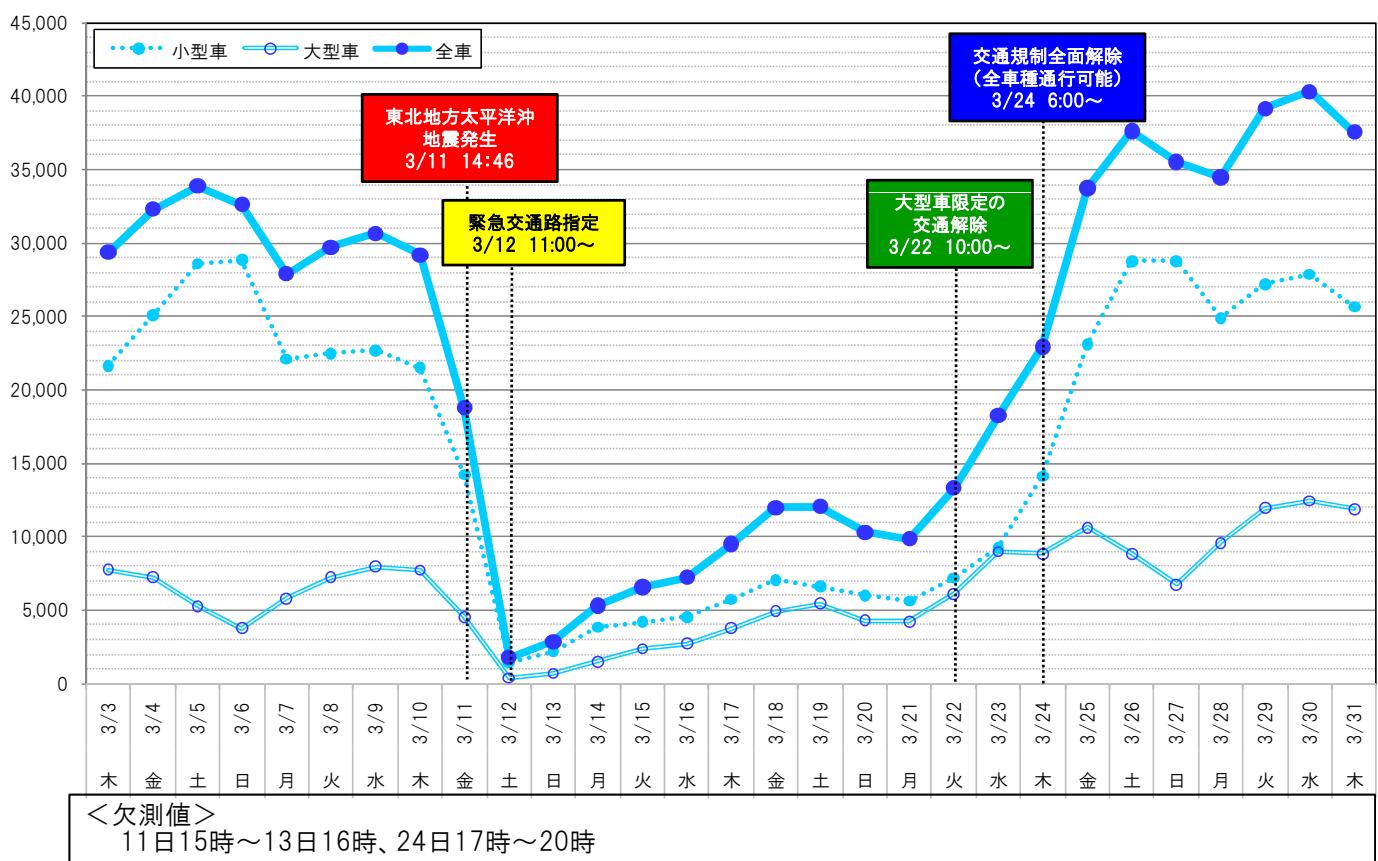
東北道 矢吹～鏡石PA

(台/日)



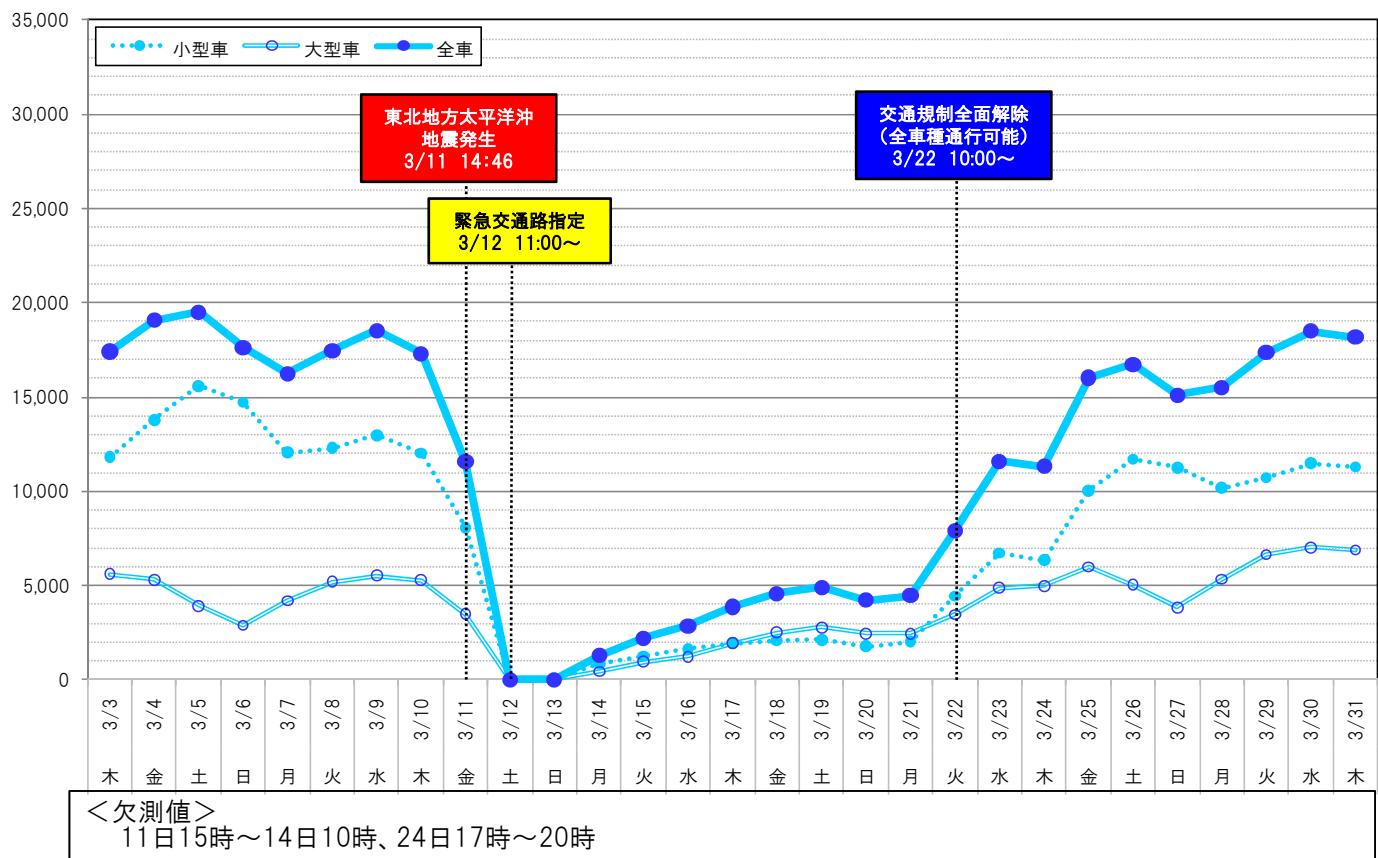
東北道 仙台南～仙台宮城

(台/日)



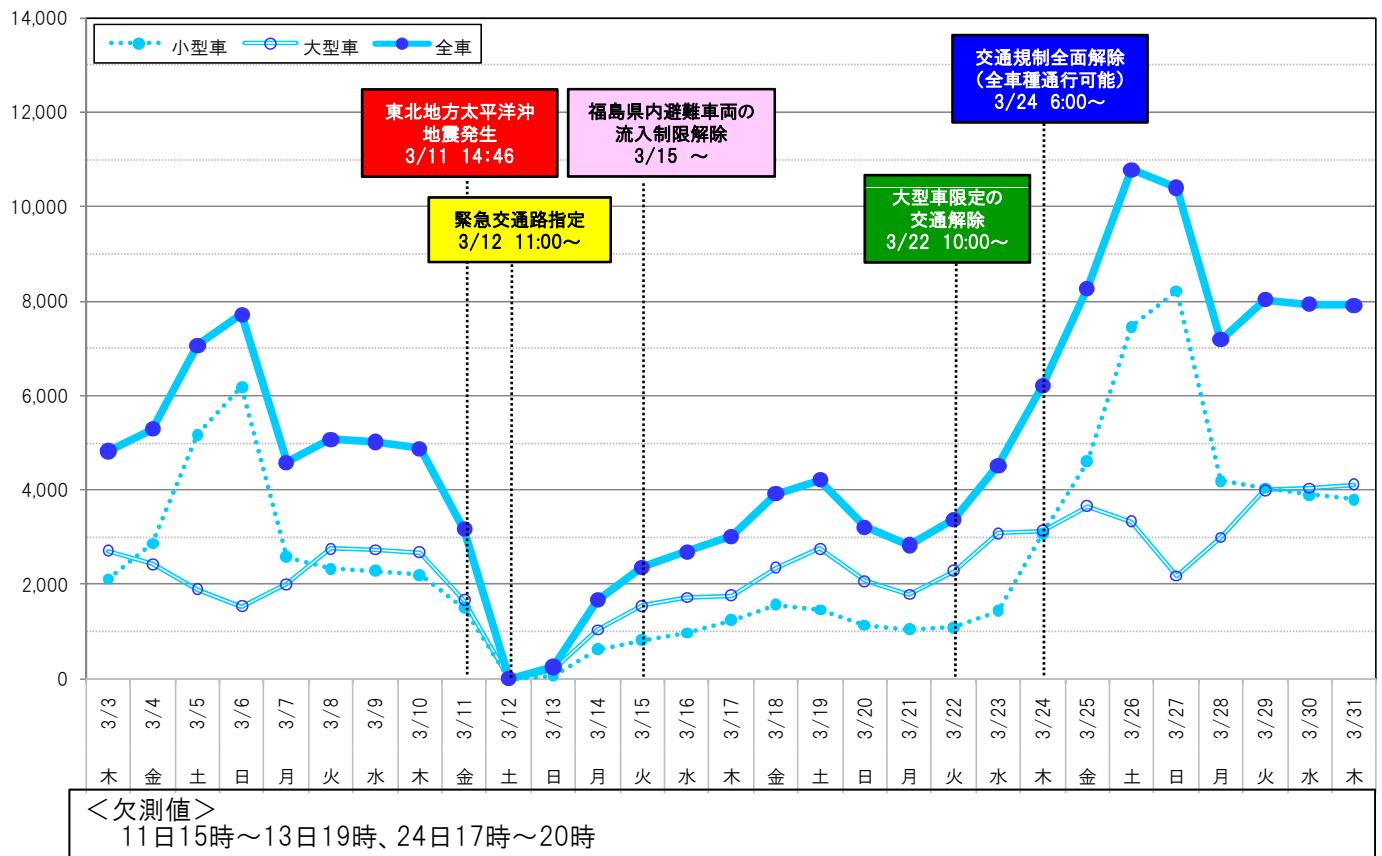
東北道 盛岡南～盛岡

(台/日)



磐越道 西会津～津川

(台/日)



秋田道 北上JCT～北上西

(台/日)

